

河内地区
まちづくり
情報紙

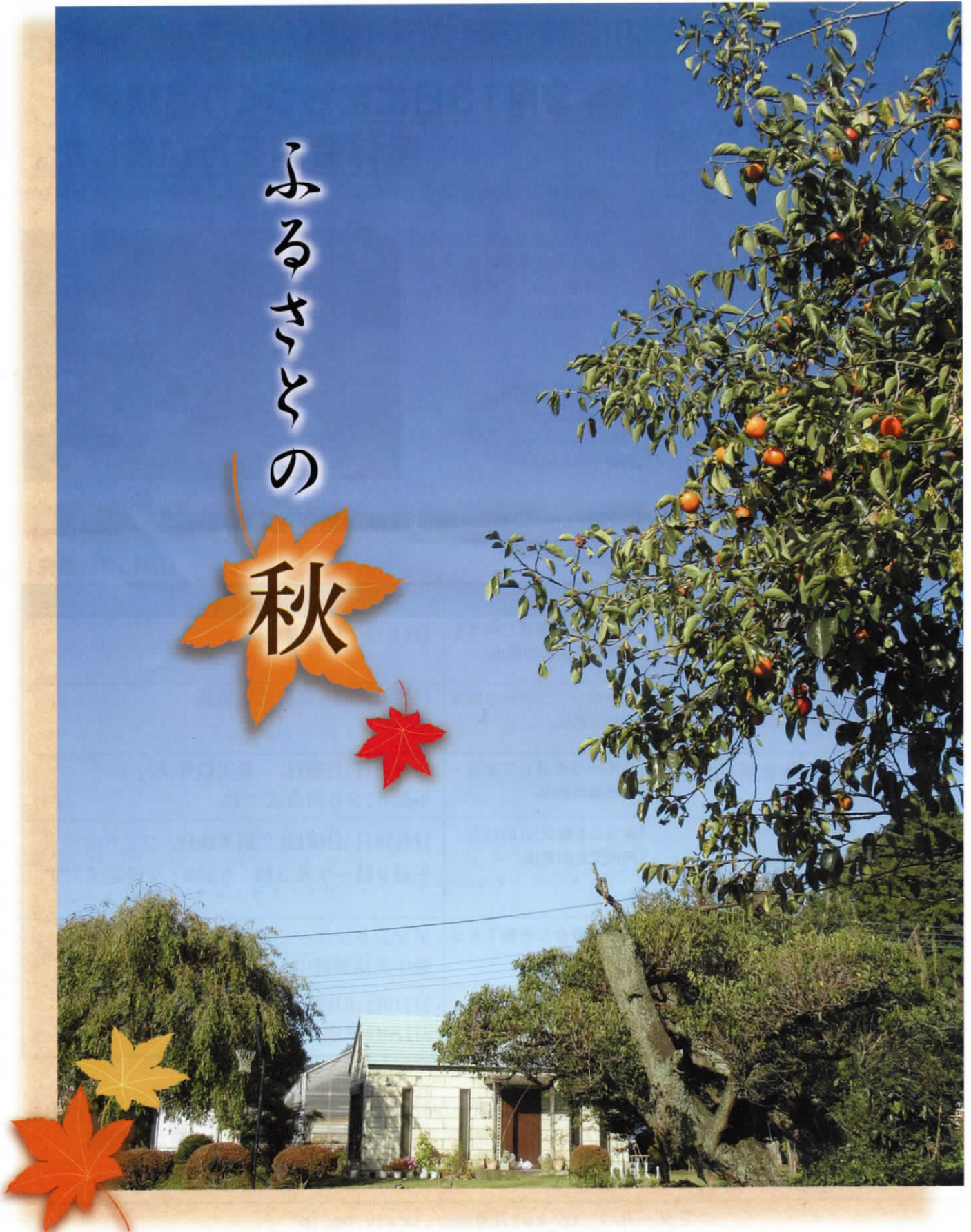
かわち

第 68 号

編集／発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202

ふるさとの

秋



まちづくり協議会から

発信



地域や団体が一丸となって

“自然と人を大切に絆で結ぶ楽しいかわち”を目指す。

応援してください



サキちゃんソウくんが『ゆるキャラグランプリ2019』にはじめてエントリーしました!

9月13日にまちづくり協議会 全体会議を行いました。

各団体の代表者と連合自治会組織並びに企画広報部の参加で河内地区市民センターにて開催。

令和元年度まちづくり協議会上半期事業結果と今後の推進について意見交換し共通認識を図った。



ぜひインターネットで検索してみてください

○平成28年4月から構成団体で取り組中の『河内地区地域ビジョン』も4年目となります。

1) まちづくり協議会全体での推進事業

(9月13日現在)

実行計画	目的	進捗及び今後
桜づつみの花見会	豊かな自然環境に誇りを抱き心の癒しの創出。	4月6～7日に実施済
さぎそう展示と朝市	シンボルフラワーの啓発活動の創出。	7月29日～8月3日に実施済
かわちハートフル体育祭 2019	スポーツを通して交流・連携感の創出。	10月13日(日曜日) 荒天以外決行 午前8:30開会式です。
好きですかわち かわちふるさとまつり 2019	まつりを継承し、誇れる河内文化の創出。	11月10日(日曜日) 雨天決行 午前9時～午後3時 午前9:30開会式です。
さぎそう河内号の運営	快適で安全に移動できる未来に向けて	デマンドタクシー運行 通年実施継続中
いきいき河内発見講座	歴史や文化財等を知り、活用する活動。	5月19日、8月3日に実施済 9月29日予定

・他として各部会・全体会議など(定期開催実施)

2) 各6部会(安心安全・福祉・環境・文教・地域振興・スポーツ)と企画広報部並びに河内地区連合自治会の8部会33団体の進捗確認=『実践プランによる後期プラン』の策定(現状確認～更なる展開)

全体会議で各部会地域ビジョン「進捗確認表」を12月20日までに提出する事で決定された。

宝くじの助成を受けることができました。

河内地区まちづくり協議会では、自治総合センターが実施する宝くじの助成を受け、音響セット・物置倉庫・イベント用具などの備品を整備しました。今後、地域内のコミュニティ活動などに役立てていきます。



感謝を込めて“さぎそう河内号 70,000人乗車記念コンサート”開催します。

さぎそう河内号は本格運行が平成27年4月に始まり、その後、順調に利用者も増え、この状況で推移すると来年の令和2年1月には利用累計70,000人乗車に達する見込みです。（河内地区地域内交通運営協議会）
そこで達成記念コンサートを下記の通り開催します。

さぎそう河内号70,000人乗車記念コンサート

開催日	2020年1月18日(土) 13時30分開場
演奏	14時開演～16時終演
会場	河内地区市民センター 大ホールにて

出演者	アンサンブル・ジュウィール(栃木県交響音楽団有志)
入場	無料 先着200名(未就学児の入場はご遠慮ください) ※事前チケット配付

(河内地区市民センターにて12月16日(月)午前8時30分より)



【主催】河内地区地域内交通運営協議会
 【共催】河内地区まちづくり協議会・河内地区連合自治会

●お問い合わせ先 河内地区地域内交通運営協議会
 河内地区市民センター内 まちづくり支援グループ ☎028-671-3202
 Eメール: tp_kwtik@moon.ucatv.ne.jp



地域トピックス

市民総ぐるみ 環境点検活動

河内地区防犯協議会より、6月26日（水）に環境点検活動について各ブロックに説明があり、「巡回・点検のポイント」を再確認しました。環境点検活動は、「地域の安全安心」「子どもの健全育成」のために関係機関や団体ははじめ家庭・学校・地域社会が一体となり、河内・古里・田原のブロック毎に7月19日（金）～20日（土）に行われました。特に通学路の交差点安全策の確認を重点に行ないました。



防災訓練

河内地区防災会主催の防災訓練が8月31日（土）古里中学校にて開催されました。



前日から雨の天気予報の為、体育館内での訓練になりましたが、参加者は熱心に救命救急法などに取り組みました。

地域コーディネーターは、学校と家庭・地域のパイプ役

各小中学校に配置されている「地域コーディネーター」は、地域の資源や人材を活用した児童・生徒の健全育成や学力向上に向けた取り組みを企画・運営するなど、学校と家庭・家庭のパイプ役として活動されています。

このような中、地域コーディネーターの活動の充実を図ろうと、令和元年7月24日（水）、河内地区内の6つの小学校と3つの中学校の「地域コーディネーター」9名がはじめて一堂に会し、交流会を開催しました。

交流会では、河内生涯学習センター職員の出席もあったことから、「河内生涯学習センターで活動されている生涯学習登録団体の皆さまにも地域の子どものためにお力添えをいただけないか」などのアイデアも飛び出すなど、活動の充実に向けた活発な意見交換が行われました。



地域コーディネーターの皆さまには、日頃からの活動に感謝するとともに、今後も、河内地区の子どもたちが「これからもずっと河内地区に住み続けたい」と思えるよう、学校と家庭・地域を太いパイプで結んでいきたいと思ひます。

河内の花サギソウの展示と朝市

宇都宮サギソウ愛好会が河内地区の花として保全・継承している「サギソウ」は、絶滅危惧Ⅱ類（絶滅の危険が増大している種）に指定されている希少な植物です。

そのサギソウを広く、住民の皆さんに知っていただくため、愛好会がまちづくり協議会（まち協）に協力して7月29日（月）～8月3日（土）の間、河内地区市民センター前で、愛好者・大塚自治会子供会・いきいき河内発見講座受講者などの作品を展示しました。

今年は、まち協企画広報部の発案により、展示期間中サギソウをお題にした絵手紙・俳句・短歌・川柳による作品が沢山寄せられました。

最終日の3日のサギソウ朝市では、サギソウ鉢植や地元新鮮野菜が販売され、まち協が考案した「さぎ草汁」やかき氷を中学生が美味しくとお代わりしながら食べていました。多くの家族づれが訪れ猛暑の中楽しい一時を過ごしました。



サギソウ展示コーナー



絵手紙・俳句・短歌・川柳コーナー



おもてなしコーナー

「いきいき河内発見講座」サギソウ朝市に参加しよう（第2回目開催）

河内地区の地域資源を学ぶことによって、地域の良さを再発見する「いきいき河内発見講座（3回シリーズ）」の第2回が、8月3日（土）河内生涯学習センターで開催されました。

第1回講座でサギソウを鉢に植え付けし、自宅で大事に育てたサギソウを、サギソウ展・朝市に展示しました。当日の講座では、平成7年8月に開催された、サギソウを市町村の花にしている全国の自治体・愛好家が一堂に会した「さぎ草シンポジウム」の記録映像を熱心に鑑賞しました。

その後、受講者から『今日まで、水やりが一番気を使った。』講習会の説明通り管理したが丈夫なサギソウに育たなかった。』など栽培についての報告がありました。

第1回の講座の中で、半日陰で栽培するよう説明し、それを忠実に守り大事に育てた受講生の皆さんでしたが、今年の初夏は予想もなかった極端な日照不足。サギソウたちは必要な時に思ような日差しを受けられず、元気に成長することができませんでした。

改めて、サギソウの繊細さを痛感するとともに、見ることのできなかつた純白で清楚な姿に思いを馳せる講座となりました。

今後、この経験をサギソウ栽培に生かしていくことを受講生の皆さんと約束し、講座を閉講しました。

最後に、受講生の皆さんは、サギソウ展の観賞・サギソウの絵手紙・俳句・短歌・川柳の作品展示を楽しみ、まちづくり協議会から提供されたサギソウ汁とかき氷を美味しく戴きました。



栃木SC 応援しています

2008年、当時JFLだった栃木SCがアマチュアからプロに移行し、柱谷幸一監督のもとJリーグへの参入を決めたころからチームを応援しています。

参入を決めたアルテ高崎戦では、佐藤悠介主将の先制ゴールや松田正俊選手のハットトリックなど、当時の映像が今でも脳裏に残っています。



柏レイソルに移籍したクリスチャーノさんと 2013 撮影

J2参入後はJ1を目指してチームは戦ってきましたが、2015年には残念なことにJ3へ降格。降格が決まった試合後の廣瀬浩二主将の悔し涙、そして2017年にJ2への復帰を決めたアスクラロ沼津戦での歓喜もまた決して忘れられない出来事です。

栃木SCの魅力に取りつかれ、サポーターとして12年間、毎年ホームは全試合、アウェーは10試合前後、スタジアムに足を運んでいます。

現在、チームは21位(9月6日現在)と降格圏内で低迷し、J2残留に向けて苦戦を強いられています。ぜひ多くの皆さんに栃木県グリーンスタジアムに足を運んでいただき、応援していただきたいと思ひます。がんばれ、栃木SC!!

下岡本町 鈴木 誠一

～夏の風物詩～ 東下ヶ橋天祭

天祭は、梅雨の晴れ間の7月27日(土)に東下ヶ橋自治会の伝統文化の継承を目指し開催されました。自治会の子どもたちは、練習を重ねてきた「お囃子」を披露し、祭りを盛りあげました。日本一の天棚の周りを白装束姿の若衆とこれに続く人々が、梵天を振りながら「ゴライゴウ・ゴライゴウ」と唱えて千度ガケにより「風雨順調、五穀豊穡等」を祈りました。来賓と近隣自治会の方々には、地産地消の名物料理「どじょう汁」が振る舞われ「さわやかな味」を満喫しました。平成28年に64年ぶりに復活した祭りは、3年毎の令和元年に引き継がれました。



わくわくフェスティバル in かわち

9月15日(日)河内地区青少年育成協議会主催による「家庭の日」わくわくフェスティバルinかわちが開催されました。

当日は晴天に恵まれ30℃の気温のなか多数の家族連れで賑わっていました。会場では綿あめやポップコーンを食べる多くの子ども達の姿が見られ、ダーツ・スーパーボールすくい・折り紙等各コーナーで楽しんだ後、スタンプカードと引き換えに選んだ賞品を受け取り、笑顔溢れるイベントとなりました。



ジュニアソフトテニス

8月16～19日、猛暑の千葉県白子町で開催された「第30回全日本ジュニアソフトテニス大会」小学生の部において、BCファイターズは女子団体が準優勝を飾りました。

女子団体は全国から出場した45団体の中、6団体の予選リーグを全勝で突破して、決勝トーナメントで勝ち上がり決勝まで駒をすすめました。残念ながら優勝チームに1-2で敗戦し準優勝となりました。



左から2人目 和田陽菜乃 (岡本西小) 5人目 小平帆乃香 (岡本西小)

サークル紹介 よさこい華おとめ



私達は結成16年を迎え、ますます元気に飛び跳ね踊るよさこいチームです。

毎週土曜日:河内地区市民センターホール
月2回日曜日:岡本コミュニティ以上2か所練習しています。

踊れる曲は多数あり毎年参加の宮まつり、その他文化祭、都賀・松風台・梵天祭・たんたん祭・各自治会のお祭り・福祉施設等年間15回ほど踊りに参加しています。

私達は生涯現役で踊り続ける事を目標に活動しています。会員は18名です。

河内地区市民センターは黒字 岡本コミュニティは青字
時間午前は10:00~12:00 午後は13:00~15:00

	土	土	土	日	土	日	土
10月	5日 午後	12日 午後	19日 午後		26日 午後	27日 午前	
11月	2日 午後	9日は休みです		17日 午前	23日 午後		30日 午後
12月	12月はお休みです						

お知らせコーナー

河内図書館

ライブラリーシネマ「深夜食堂」

日時：11月30日(土)午後1時30分～3時30分 開場 午後1時15分
 会場：河内図書館 集会室
 内容：日本映画「深夜食堂(2014年公開)」を上映。
 街のある一角に、深夜 0 時開店のめしやがある。そこにはいつもマスターの居心地の良さを求めて人が集まる。ある日、店に骨壺が置き忘れられていた。詮索好きな常連客達は与太話に花を咲かせているが、マスターは思案顔。春夏秋冬、ちょっと訳ありの客たちが現れては、マスターの作る懐かしい味に心の重荷を下ろし、胃袋を満たしては明日への一歩を踏み出していく。.....(上映時間 119分)

定員：当日先着30名(対象 一般)
 問合せ：宇都宮市立河内図書館
 ☎ 028 (673) 6782 FAX 028 (673) 6783

上河内図書館・河内図書館 有償リサイクル市

◎図書館で不要になった本をリサイクル市で販売。毎年好評のイベントです。

日時：12月6日(金)、7日(土) 午前9時30分～午後3時
 会場：河内図書館 集会室
 価格：大型本1冊 200円、単行本1冊 100円、文庫・雑誌1冊 50円
 *児童書はありません
 問合せ：宇都宮市立上河内図書館
 ☎ 028 (674) 1123

河内図書館 特別整理期間のお知らせ

11月19日(火)～11月23日(土)まで休館となります!

尚、本のご返却はブックポストをご利用ください。CDやDVDなど視聴覚資料は、破損の恐れがあるため直接窓口へご返却ください。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

青少年を健やかに育てるつどい「クリスマスコンサート」

河内地区青少年育成協議会主催の青少年を健やかに育てるつどい「クリスマスコンサート」を開催します。是非ご家族やお友達をお誘いあわせの上、ご参加ください。サンタさんからのプレゼントもあります。

日時：12月14日(土) 午後1時30分～4時頃まで
 場所：河内地区市民センター大ホール
 内容：・発表会 河内中学校区の学校等による演奏の予定。
 ・クリスマスコンサート：ヴァイオリンとギターによるデュオクリスマスにちなんだ曲や、子どもさんが楽しめる曲を中心にお届けします。
 (出演) 渡邊 弘子(ヴァイオリン)
 渡邊 洋邦(ギター)
 問合せ：河内地区青少年育成協議会事務局
 河内地区市民センター内
 ☎ (671) 3202



令和元年 かわちふるさとまつり

好きです河内



開催日 / 11月10日(日)
 開催時間 / 午前9時～午後3時
 雨天決行
 開会式 / 午前9時30分
 場所 / 河内地区市民センターほか

～かわちふるさとまつり2019会場～ バスケットボール3X3(スリーエックススリー)を体験しよう

今年も「バスケットボール」"スリーエックススリー"の体験会を開くよ。みんなで3×3を体験して宇都宮市の3×3チームを応援しよう!!

期日 令和元年11月10日(日) ふるさとまつり会場
 会場 宇都宮市河内体育館 (中岡本町)
 時間 ★12:15～ 受付開始
 ★12:30～13:30 デモンストレーション
 ★13:30～ 体験会
 (14:30 終了)

- 体育館シューズをお持ちください。
- 保険はスポーツかわちで一括して入ります

申込方法

- ①河内地区市民センター内地域団体室へ (平日日中ポストを置きます)
 - ②宇都宮市立古里中学校体育館内1階事務室へ (毎週火曜日 19:30～20:30)
- 申込用紙は、河内地区市民センター、河内体育館ほか公共施設にあります。

問い合わせ スポーツかわち『ship』事務局
 ☎090(9652)5911
 (事務局携帯 平日17:30以降)



11月5日(火)までにお申し込みください

田原っ子祭り 河内地区連合自治会田原ブロック主催「田原っ子祭り」を開催します

日時：12月1日(日) 午前10時～午後1時(雨天中止)
 場所：下田原町 サイクリングロード及び太陽光発電所入口
 内容：・スタンプラリー

- ・ピンゴゲーム(2回)
- ・豚汁、もちつき、綿あめ、飲み物

対象者：各自治会の子ども(小学生以下)
 問合せ：田原ブロック自治会 永井 寛
 ☎ 090(5765)9416



私の地域自慢

叶谷町自治会

この土地に生きてきた古えの人間に感謝しながら、豊かな美しい自然が何時までも続くように、叶谷の“ほっとスポット”を大事にして行きたい。



田原街道から田原小学校の北側を通って山田川を渡り、西の丘陵に向かって進んで行くと叶谷自治会に着く。
グリーンタウンと太陽ヶ丘団地に挟まれた19世帯の叶谷町だが歴史は古い。縄文時代から丘陵には豊かな暮らしがあったことが分かる、土器のかけらや石の鏃（やじり）などがたくさん出てくる。
叶谷という名前についての伝承では、宝龜四年（773）穀物の価格について近隣の住人と論争して勝ったので、叶谷という名になったという話があるが定かではない。
西の笠松山から流れ出る山水や沢水が叶谷の田畑を潤し、中央を流れる川を取り囲むように家々が立っている。
そのため地域のまとまりも良く、小高い丘の上の熊野神社が文化の中心だった。また温泉の出るところもあって、桃源郷のようだったのですが、現在はゴルフ場や小学校・保育園が建ち人の往来も賑やかになった。

好きです「御用川」かわち

王子マテリア株式会社日光工場 工場長 河田克哉

当社（王子マテリア株式会社日光工場）の敷地内には御用川が流れています。紙の製造には多くの水が必要とするため、当社はこの川の水を使わせていただいて紙の製造を行っています。



橋内を流れる御用川（大きな鯉が沢山生息しています）

御用川の歴史を紐解くと、始まりは江戸時代に宇都宮藩主の本多正純が宇都宮藩へ上河内町から御用米や材木を運ぶために作ったのがこの人工河川です。上流は上河内町の西鬼怒川から分水して、旧河内町を縦断し、下流は宇都宮市中心部の一級河川田川に流れ込んでいます。

この川は江戸時代から明治に至る近年まで幾度となく洪水に見舞われ、何代にも渉る祖先の血と汗と涙の賜物でもあります。

それに感謝すべく、当工場内には満々と水をたたえた専用水路脇に水神宮の祠が祭られています。また毎年5月には、工場から約15km上流にある逆木水神社にて、水利関係者を招いて礼祭がおこなわれ、水利の無事を祈っています。



橋内にある水神宮

行政相談

- ◆相談日 11月14日（木）
12月12日（木）
1月16日（木）
- ◆場所 河内地区市民センター
1階相談室
- ◆時間 午前10時～正午まで
- ◆相談員 渋井トミ子
☎（673）2132

介護施設紹介

日常生活動作の向上していただくことが当センターの使命と考えております

「機能訓練デイサービスセンターよしざわ」は岡本駅前一区でJR線沿いにあります。

特徴は、国家資格の柔道整復師（機能訓練指導員）が個別機能訓練を実施する介護施設です。関節や筋肉に通電し、関節の痛みや強ばりを改善し、それは筋萎縮や筋力低下を予防します。また手技により関節可動域訓練や筋肉をほぐす事によりADLの維持向上にもなります。ぜひ、一日無料体験いかがですか。随時受け付けております。



機能訓練 デイサービスセンターよしざわ
下岡本町4059 ☎028(671)1615

田原中学校天文台公開日

11月 12月 1月の星座
惑星
・土星
・木星

・秋の星座（アンドロメダ座、カシオペア座等）から冬の星座（オリオン座、おおいぬ座、こいぬ座等）の観望になります。

天文現象

- ・二重星団、すばるが見頃になります。
- ・12月26日（木）太陽の部分日食が見られます。宇都宮では14時28分から日没まで。

公開日 11月2日（土）17日（土）
12月7日（土）21日（土）26日（木）※
1月4日（土）18日（土）

費用 無料です。
時間 午後7時～9時
※12月26日は午後2時から

寒いので防寒の用意をお願いします。
上履きは持参をお願いします。
河内星の子会 ☎090(4954)6261

河内物語

☆宇都宮市河内地区の誕生（その1） 国と栃木県の温度差

前号まで、明治22年（1889）4月1日、明治の合併により誕生した古里村・田原村、昭和30年4月1日、昭和の合併で両村が合併して誕生した河内村・河内町について合併経過を掲載してまいりました。

今から13年前の平成19年（2007）3月31日、河内町が宇都宮市に編入合併して宇都宮市の河内地区と成るまでの平成の合併について掲載します。

河内村から河内町となった昭和41（1966）年の前年（昭和40年）国において「市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）」が施行され、10年ごとに延長・改正が行われたが、元号が昭和から平成になっても地方自治体においては合併論議が高まることなかった。その為、政府は合併論議を高めようとする政策を行ったが、当時の栃木県においては高まることなかった。

平成5年（1993）6月3日 地方分権の推進に関する決議（衆議院）

平成5年（1993）6月4日 地方分権の推進に関する決議（参議院）

平成7年（1995）4月1日 市町村合併特例法の改正を施行

・合併協議会設置に係る住民発議制度の創設。議員の定数・在任特例の拡充。過疎債の特例措置の創設など。

平成7年（1995）7月3日 地方分権推進委員会発足

・政府の地方分権推進委員会が国庫補助負担金の整理統合と地方自治体の行政体制の整備を柱とした第二次勧告を機に、一部の市町村では合併論議が高まっている様子も見られるが、栃木県の場合合併機運が全体的に盛り上がり上がっているとは言えなかった。そもそも合併は善なるか悪なるかという根本命題について、議論が深まれば深まるほど混戦するというのが実態でもあった。その当時全国市町村が発行の「町村週報」6月30日号に、慎重論は示唆に富んだもので、その論旨は「①地方政府（自治体）は単なる地方行政機関ではない。そこに住む人々の愛着・誇り・生活習慣などの「こだわり」を反映しなければならず、効率とはなじまない②適正規模といった都合の良い理論などない」との記述を読んだ覚えがあります。また、当時の茨城県85、群馬県70に対して、栃木県の市町村数は49。栃木県は合併先進県であり、今回の合併論議は地方分権推進委員会の行政効率を求める立場が全面に出ているが、効率だけでは解決できない「地方の味」を原点に置き、慎重な議論を望みたいと感じた」との記述も当時目にしました。

・当時の渡辺文雄知事は県公館で開かれた「ごんごんには知事さ」として市町村合併論議について「（住民が首長に対して）親近感がない所で（首長は）地元で密接した行政はできない。」「住民が首長に親しみがわき、首長が全住民に目が届くような行政ができる市町村合併こそ、合併論議の本節であることを強調しました。

河内町が宇都宮市に吸収合併された場合を例に出し「事務能力は上がるが（町民の）心は市長を知らない。」と、住民の心情が首長から離れてしまふ恐れを指摘したとの新聞記事を当時読んだ記憶があります。

大塚自治会 増淵 昭

ぼくの夢 わたしの夢

田原小学校6年 河内 美波

私の将来の夢、それは保育士になることです。私が小さな頃に通っていた保育園に、とても優しい先生がいました。お母さんが仕事に行くとさびしい時、友達とケンカをして泣いた時、先生は私をだきしめ、笑顔で「大丈夫、大丈夫」と声をかけてくれました。その言葉にいつもホッとしてきました。それから私のあこがれになり、先生のようになりたいという夢になりました。だれかの心の支えになる・・・とても素敵なことだと思います。夢を実現させられるよう努力していきたいです。




岡本西小学校5年 川本 友菜奈

私のおいしいちゃんはコーヒー屋さんをやっています。おいしいちゃんはコーヒー豆を売るだけでなく、お客さんといろいろな話をしてとてもうれしそうに働いています。買いに来たお客さんも、好きなコーヒー豆を楽しそうに選んで、みんな笑顔で帰っていきます。私はたまにお手伝いをしているのですが、その様子を見て、私もおいしいちゃんのようにたくさんの人を笑顔にしたいなあと思いました。だから、私の将来の夢は、いつか、おいしいちゃんや姉妹といっしょに、たくさんの人に喜んでもらえるコーヒー屋さんになることです。



白沢小学校6年 飯野 兼司

ぼくの夢は、将棋のプロになることです。1年生の時から、かどや四段棋士に将棋を教えていただいていたので、今は7級です。将棋を始めたくっかけは、おいしいちゃんに教えてもらって、カッコいいと思ったからです。いつか、プロ棋士となって、いろいろな人とたたくため、がんばって続けたいです。



地域の皆様からの応募をお待ちしています。

- あなたの身近な地域の情報や話題
- 河内地区を撮影した風景写真、地域のお祭り、イベントの写真

【問合せ】
〒329-1105 宇都宮市中岡本町3221-4
河内地区まちづくり協議会
(河内地区市民センター内)
☎ (671)3202 FAX (671) 3220
Eメール先に送信して下さい

河内地域の人口

人口	35,403人
男	17,727人
女	17,676人
世帯数	14,170世帯

(住民基本台帳による)
令和元年9月末日現在

編集後記

異常な暑さに見舞われた今年の夏でしたが、空が秋色に染められて来るとともに、待ちに待った本来の爽やかさが戻ってきました。秋には収穫の喜びを神々に奉ずるお祭りや、楽しい運動会などの様々な催しが開かれ、一段と地域の輪が広がります。河内地区においても、十月十三日には体育祭が、来月の十日にはふるさとまつりなどの行事が開かれます。恒例の年中行事ではありませんが、皆様も収穫の喜びや、地域が一堂に会しての運動会な、それぞれの秋を精いっぱい楽しんでいかげしょうか。

編集委員